





地理歴史・公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で80ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「解答科目マーク欄」に1つマークし、「解答科目名」記入欄に解答する科目名を記入しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	  

世界史 B

(解答番号 1～43, 101～107)

〔 I 〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 前 3000 年頃、エジプトでは王である による統一国家が形成された。以降、周辺異民族による侵入や外国による支配を受けながらも、国内統一を保つ時代が長く続いた。この間約 30 の王朝が交替したが、そのうち特に繁栄した時代は古王国・中王国・新王国と 3 期に区分されている。

古代メソポタミアでは、バビロン第 1 王朝が全メソポタミアを支配下におき、 王は、楔形文字を用いて有名な法典を作成した。その後、様々な民族が入り乱れたが、アッシリア王国がオリент全土を征服した。

ヘブライ人は、エジプトの新王国の圧政に苦しみ、前 13 世紀ごろパレスチナに脱出した後、統一王朝のもとで繁栄を築いたが、分裂、衰退の道をたどっていった。

問 1 空欄(1)に入る古代エジプト王の称号を解答番号(101)に記入しなさい。

問 2 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(1)の記号にマークしなさい。

- A 古王国では、クフ王らが巨大なピラミッドを築かせた。
- B 中王国になると、都がテル＝エル＝アマルナに移った。
- C 中王国末期にヒクソスが流入し、国内は一時混乱した。
- D 新王国時代に、アメンホテプ 4 世が一つの神だけを信仰する改革をおこなった。

問 6 空欄(3)にあてはまる最も適した語句を下から一つ選び、解答番号(5)の記号にマークしなさい。

- A シリア B ヘブライ C フェニキア D アラム

問 7 空欄(4)にあてはまる最も適した人物名を解答番号(102)に記入しなさい。

問 8 下線部(エ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(6)の記号にマークしなさい。

- A 古王国時代には、王は主神たる太陽神ラーの化身として崇められた。
B 中王国時代には、アモン＝ラー信仰が盛んになった。
C 古代エジプト人は、靈魂の不滅を信じ、ミイラをつくった。
D 古代エジプト人は、死後の世界を信じ、「死者の書」を残した。

問 9 下線部(オ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(7)の記号にマークしなさい。

- A ヤハウエを唯一神としている。
B 『旧約聖書』と『新約聖書』を教典とする。
C イエスをメシアと認めている。
D 基本戒律の十戒では、普遍的な愛が説かれた。

問10 下線部(カ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(8)の記号にマークしなさい。

- A 善悪二元論の立場に立つ。
B 最後の審判の思想は他の宗教に影響を与えた。
C 火や光の崇拜を重視した。
D 最高神はアーリマンである。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

4世紀後半、フン人がヨーロッパへ侵攻したことをきっかけに、ゲルマン諸族によるローマ帝国領内への移動が始まった。この民族大移動が終焉した後、(1)が建国したフランク王国は着実に領土を広げていった。この王国とともに、西ヨーロッパ世界の形成に貢献したのはローマ＝カトリック教会であった。

東ヨーロッパではビザンツ帝国が独自の文化的世界を築き、西ヨーロッパに対し、文化的・経済的に優位を保った。特にユスティニアヌス大帝はローマ帝国の栄光回復につとめるなど貢献を果たした。さらにスラヴ系諸民族も自立・建国を進め、ギリシア＝スラヴの世界を形成していった。

問 1 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(9)の記号にマークしなさい。

- A トルコやモンゴル系の人々を起源とする。
- B 中央アジアの草原地帯からヴォルガ川、ドン川を越えてきた。
- C 東ゴート人の大半を征服し、西ゴート人を圧迫した。
- D アラリック王は大帝国をたてたが、西ローマ人とゲルマン人の連合軍に敗れた。

問 2 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(10)の記号にマークしなさい。

- A 王や貴族を指導者とする部族国家を形成した。
- B 元老院が最高決定権を握っていた。
- C 傭兵や官吏となり、ローマ社会で生活する者もいた。
- D 牧畜と狩猟を主としながら、粗放な農耕もおこなっていた。

問 7 下線部(カ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(14)の記号にマークしなさい。

- A 統治にあたる行政・官僚機構は教皇庁とよばれた。
- B 修道院運動は学問・教育だけでなく農業技術の発展にも貢献した。
- C ローマ教皇のグレゴリウス 1 世はゲルマン人への布教をおこなった。
- D ローマ教皇のレオ 3 世は聖像禁止令を發布した。

問 8 下線部(キ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(15)の記号にマークしなさい。

- A ギリシア古典文化を基礎とし、ギリシア正教の影響を受けた。
- B ギリシア語は 7 世紀以降にビザンツ帝国の公用語となった。
- C ビザンツ様式の建築は高い塔と尖頭アーチを特色とした。
- D イタリア＝ルネサンスに多大な影響を与えた。

問 9 下線部(ク)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(16)の記号にマークしなさい。

- A プロノイア制を導入した。
- B 『ローマ法大全』を編纂させた。
- C ハギア＝ソフィア聖堂を建立した。
- D 中国から養蚕技術を取り入れ、絹織物産業発展の基礎を築いた。

問10 下線部(ケ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(17)の記号にマークしなさい。

- A 南スラヴ人はキエフ公国を建国した。
- B セルビア人はバルカン半島に進出後、建国を果たした。
- C スロヴェニア人はハプスブルク帝国に組み込まれた。
- D チェック人はカトリックを受容し、ベーメン王国を建国した。

〔Ⅲ〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 ムハンマドと弟子たちは、迫害を逃れて622年にメディナに移住し、イスラームに基づく社会と国家を建設した。630年にはメッカに無血入城し、アラビア半島の統一を成し遂げた。彼の死後、4代にわたり正統カリフの時代が続いたが、第4代カリフの が暗殺されると、 にウマイヤ朝が開かれた。その後、750年にウマイヤ朝に代わりアッバース朝が設立された。しかしながら、アッバース朝の最盛期を過ぎると各地に独立した王朝が成立していった。
(ア) (イ)

イスラームは領土を拡張しながら、都市を基盤とする文明を構築し、高度な文化を蓄積した。最終的には古代ギリシャ・ローマの文化を近代ヨーロッパに受け渡しをする役割を担った。
(ウ)

問1 空欄(1)にあてはまる最も適した人物名を下から一つ選び、解答番号(18)の記号にマークしなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| A アブー＝バクル | B アリー |
| C ウマル | D ムアーウィヤ |

問2 空欄(2)にあてはまる最も適した都市名を解答番号(104)に記入しなさい。

問3 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(19)の記号にマークしなさい。

- A 官僚組織が発達し、中央集権化が進んだ。
- B マンスールは、シーア派と協力し、王朝支配を強固にした。
- C ハールーン＝アッラシードの治世に全盛期を迎えた。
- D モンゴル軍に滅ぼされた。

〔IV〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

1914年、ボスニアでオーストリア帝位継承者夫妻が暗殺された。この事件を契機に、ヨーロッパ諸国が参戦する第一次世界大戦が勃発した。列強諸国は連合国側と同盟国側に分かれた。ドイツ軍は中立国であるベルギーへ侵入した後、戦いを繰り返したが、対露講和が成立した数か月後に降伏した。1919年、戦勝国は 会議を開き、ドイツとのあいだにヴェルサイユ条約を結び、国際連盟を設置した。また、戦勝国は他の敗戦国についても別個に講和条約を締結した。しかし、戦勝国であっても経済不振は顕著であり、西欧諸国では停滞が続いた。イギリスでは国民の不满から政権が揺らぎ、イタリアではムッソリーニを中心に、ファシズムと呼ばれる政治運動・思想が広まった。ヒトラーがドイツの政権を握ると、ヨーロッパ諸国ではますます不安定な情勢となり、ヴェルサイユ体制は崩壊していった。

問 1 下線部(ア)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(26)の記号にマークしなさい。

- ① ドイツは新兵器として毒ガスを投入した。
- ② イギリスは無制限潜水艦作戦を展開した。

- | | |
|-----------|-----------|
| A ①-正 ②-正 | B ①-正 ②-誤 |
| C ①-誤 ②-正 | D ①-誤 ②-誤 |

問 2 下線部(イ)に関連し、同盟国として参戦した国を下から一つ選び、解答番号(27)の記号にマークしなさい。

- | | | | |
|--------|--------|---------|-------|
| A イタリア | B ギリシア | C ブルガリア | D ロシア |
|--------|--------|---------|-------|

問 3 下線部(ウ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(28)の記号にマークしなさい。

- A タンネンベルクの戦いでロシアを破った。
- B 短期決戦作戦を企てたが、マルヌ川でフランス軍に食い止められた。
- C ヴェルダン要塞を攻撃したが、ペタン将軍により阻まれた。
- D ソンムの戦いにおいて、初めて戦車を投入した。

問 4 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(106)に記入しなさい。

問 5 下線部(エ)に関連し、ドイツに課せられた条件として当てはまらないものを下から一つ選び、解答番号(29)の記号にマークしなさい。

- A 海外植民地の放棄
- B 賠償金の支払い
- C 軍備制限
- D フランスへのラインラント返還

問 6 下線部(オ)に関連し、国際連盟の機関として最も適切なものを下から一つ選び、解答番号(30)の記号にマークしなさい。

- A 国際通貨基金
- B 国際復興開発銀行
- C 世界保健機関
- D 国際労働機関

問 7 下線部(カ)に関連し、最も適切なものを下から一つ選び、解答番号(31)の記号にマークしなさい。

- A オーストリアとトリアノン条約を結んだ。
- B オスマン帝国とセーヴル条約を結んだ。
- C ハンガリーとヌイイ条約を結んだ。
- D ルーマニアとサン＝ジェルマン条約を結んだ。

問 8 下線部(キ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(32)の記号にマークしなさい。

- A アイルランド自由国がイギリスの自治領として成立した。
- B ウェストミンスター憲章により、自治領との関係を定めた。
- C ロイド＝ジョージが国内初の労働党内閣を発足させた。
- D 第5回選挙法改正において男女平等の参政権が認められた。

問 9 下線部(ク)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(33)の記号にマークしなさい。

- A ムッソリーニはファシズム大評議会に権力を集中させ、一党独裁体制を確立した。
- B ムッソリーニ政府はローマ教皇庁とロカルノ条約を結び、ヴァチカン市国の独立を認めた。
- C ムッソリーニ政府はエチオピアへ侵入し、併合した。
- D ムッソリーニ政府はアルバニアを事実上の保護国とした。

問10 下線部(ケ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(34)の記号にマークしなさい。

- A ミュンヘンにおける武装蜂起事件により、政権獲得に成功した。
- B 全権委任法を成立させ、一党独裁体制を確立した。
- C 自らの世界観と基本的政策を述べた『わが闘争』を刊行した。
- D 再軍備宣言により空軍再編・徴兵制復活を目指した。

〔V〕 17世紀に成立した清朝はさまざまな対外関係を展開した。特に19世紀中頃からは激動の時代に入り、ついに清朝は1912年に滅亡した。同年に中華民国が、さらに1949年には中華人民共和国が建国されて現在に至っている。この期間の中国の対外関係について、下記の設問に答えなさい。

問1 清の皇帝は周辺諸国の支配者に位階を与え、君臣関係を結ぶことによって国際秩序を形成した。これを表現する最も適した語句を解答番号(107)に記入しなさい。

問2 清における租借地の説明として、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(35)の記号にマークしなさい。

- A フランスは膠州湾を租借した。
- B ドイツは広州湾を租借した。
- C ポルトガルはマカオを租借した。
- D イギリスは威海衛を租借した。

問3 中国とイギリスの関係について、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(36)の記号にマークしなさい。

- A マカートニーは1793年に康熙帝に謁見し、貿易関係の改善を求めた。
- B 清は1843年の虎門寨追加条約でイギリスに片務的な最恵国待遇を認めた。
- C イギリスは1950年に、西側の主要国では最初に、中華人民共和国を承認した。
- D イギリスは鄧小平とサッチャー首相の合意を受け、1997年に香港全域を返還した。

問 4 中国とロシアの関係について、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(37)の記号にマークしなさい。

- A ネルチンスク条約(1689年)は中国がはじめて外国と対等な形式で結んだ条約であったが、ロシアは朝貢国の一つと位置づけられた。
- B アイグン条約(1858年)はウスリー川以東をロシア領と定めた。
- C 北京議定書(1901年)はロシアの満州占領を承認した。
- D ロシアは南満州鉄道株式会社を設立し、1903年には大連までの営業を開始した。

問 5 中国とソ連の関係について、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(38)の記号にマークしなさい。

- A 中国国民党は1924年の一全大会で「連ソ・容共・扶助工農」を採択した。
- B 中国とソ連は仮想敵国を「西側諸国」と規定する中ソ友好同盟相互援助条約(1950年)を結んだ。
- C 中国はソ連の支援を受け、第1次五カ年計画(1953～57年)を進めた。
- D 中ソ対立はスターリン批判(1956年)ののち、ソ連の平和共存路線など社会主義のあり方をめぐる論争から始まった。

問 6 中国とアメリカの関係について、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(39)の記号にマークしなさい。

- A アメリカは清と望厦条約(1844年)を結び、イギリスとほぼ同じ権利を得た。
- B ジョン＝ヘイは中国進出のために、中国分割を内容とする門戸開放宣言(1899～1900年)を列国に提唱した。
- C 李登輝は1950年にアメリカの支援を受けて「大陸反攻」となえた。
- D 1979年にアメリカのニクソン政権と中華人民共和国の華国鋒政権のあいだに米中国交正常化が実現した。

問 7 19 世紀末における中国と日本の関係について、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(40)の記号にマークしなさい。

- A 日清両国は平等条約である日清修好条規(1871 年)を締結した。
- B 日朝修好条規(1876 年)によって朝鮮は自主独立を宣言し、清との宗属関係が解消された。
- C 琉球は日本と清への両属体制をとっていたが、明治政府は 1879 年に清の承認を得て沖縄県を設置した。
- D 1894 年の甲申政変を機に日清戦争が勃発し、下関条約(1895 年)によって、台湾・澎湖諸島が日本へ割譲された。

問 8 20 世紀における中国と日本の関係について、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(41)の記号にマークしなさい。

- A 日本は 1932 年に傀儡国家の満州国を成立させ、その後溥儀を皇帝とした。
- B 汪兆銘は 1940 年に日本の傀儡政権である重慶政府の主席となった。
- C 日本は中華民国と日華平和条約(1952 年)を結んだ。
- D 日中共同声明(1972 年)により、日中国交正常化が実現した。

問 9 中国とベトナムの関係について、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(42)の記号にマークしなさい。

- A 越南国とは阮朝が宗主国の清に対して使った国号である。
- B 清仏の天津条約(1885 年)によって、清はベトナムの宗主権を放棄し、ベトナムに対するフランスの保護権を認めた。
- C ベトナム和平協定(1973 年)は、南北ベトナム両政府・アメリカ・中国の間で調印された。
- D 中越戦争(1979 年)は中国がカンボジアに侵攻したベトナムを「懲罰する」として行われた。

問10 中国と国際連合の関係について、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(43)の記号にマークしなさい。

- A 中国は国際連合憲章の原案が作られたダンバートン=オークス会議(1944年)に参加した。
- B ヤルタ会談(1945年)ではアメリカ・イギリス・ソ連・中国の参加をえて、国際連合設立の準備などが合意された。
- C 朝鮮戦争(1950～53年)では、国連軍が大韓民国を支援し、それに対して中華人民共和国は紅軍を派遣した。
- D 1971年に中華人民共和国は国連の安全保障理事会の常任理事国となり、中華民国は一加盟国となった。